

中学校二年生 *単元確認テスト* 一学期 ①		自立語①
組番	氏名	
		/
		10

一次の(1)・(2)の——線部が、自動詞であればア、他動詞であればイと、それぞれ()に記号で書きましょう。【完答 各一点】

(1)①今日も時間どおりに掃除を始める。() イ ()

②楽しみにしていた演奏会が始まる。() ア ()

(2)①窓ガラスが割れました。() ア ()

②私が窓ガラスを割りました。() イ ()

二次の(1)・(3)の——線部が形容詞であればア、形容動詞であればイと、それぞれ()に記号で書きましょう。【各一点】

(1)文化祭の準備で忙しい。() ア ()

(2)私は歴史小説が好きです。() イ ()

(3)彼の態度は立派だ。() イ ()

三次の(1)・(3)の——線部の言葉が修飾している文節を抜き出し()に書きましょう。【各一点】

(1)いかなる状況にも対応できるように備える。() 状況にも ()

(2)道に迷って泣いている子供の手をそっと握った。() 握った ()

(3)かなり後ろを歩いても口笛は聞こえた。() 後ろを ()

四次の(1)・(2)の()に入る適切な言葉をあとの□から選んで書きましょう。【各一点】

(1)()もし()願いがかなうならば、世界中を旅してみたい。

(2)()たぶん()明日は大勢の人が集まるだろう。

まるで たとえ もし たぶん

中学校二年生 *単元確認テスト* 一学期 ②		自立語②
組番	氏名	
/		10

一次の(1)～(10)の——線部の品詞をあとのかから選び、例にならって、それぞれ記号で答えましょう。

【完答 各一点】

(例) 白^イい 犬^エが ワンワン^オ 鳴^アく。

(1) あ^カの 山^エは 高^イい。

(2) 弟^エと いっしょ^エに、 空^エを ぼんやり^オ 眺^アめる。

(3) あ^クら、 向^エこうに 虹^エが か^アか^アつて いる^アね。

(4) 今日^エの 教室^エは とても 静^オかだ。

(5) 彼^エは 大^カきな 夢^エを も^アつた。 そ^キして、 旅^ア立^アつた。

(6) あ^クあ、 ふ^エるさとは 寒^イいだろうなあ。

(7) 春^エには 新^イしい 出^エ会^アいがある。

(8) 決^オして 約^エ束^アは 破^アら^アない。

(9) 仲^エ間^アが いる^アから、 毎^エ日^エの 練^エ習^イも つ^イら^イく^イない。

(10) 英^エ語^ウは 得^ウ意^キだ。 し^キか^エし、 理^エ科^ウは 苦^ウ手^ウだ。

- | | | | |
|------|-------|--------|-------|
| ア 動詞 | イ 形容詞 | ウ 形容動詞 | エ 名詞 |
| オ 副詞 | カ 連体詞 | キ 接続詞 | ク 感動詞 |

組番

氏名

/ 10

一次の(1)～(5)の熟語と同じ構成の熟語をあとの一つ選び、 に記号を書きましよう。
【完答 各一点】

(1) 永久

ウとキ

(2) 遠近

エとク

(3) 地震

オとカ

(4) 登山

イとケ

(5) 軽傷

アとコ

ア 水路 イ 就職 ウ 変換 エ 異同 オ 市立
 カ 腹痛 キ 比較 ク 難易 ケ 点火 コ 少量

二次の(1)～(5)の熟語の●には「不・無・非・未」のいずれかを、▲には

「的・性・化」のいずれかを入れて、三字熟語を作りましよう。

【各一点】

(1) ●合格

不

(2) ●公式

非

(3) ●意識

無

(4) ▲基本

的

(5) ▲映画

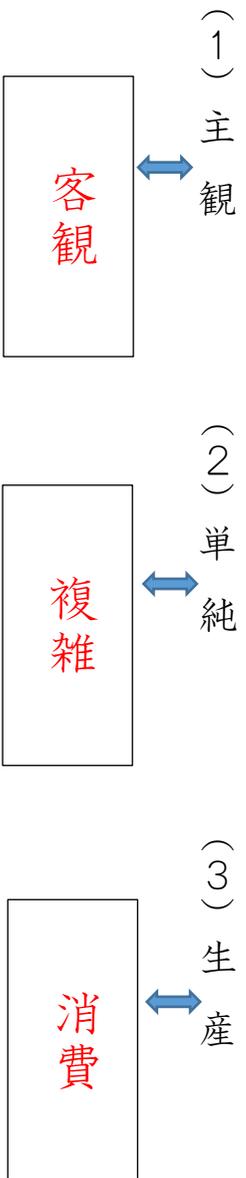
化

中学校二年生		*単元確認テスト*	一学期 ④	類義語・対義語・多義語
組番	氏名			
			/	10

一 次の(1)～(4)の文の()に示した類義語から適切な言葉を選び、○で囲みましょう。 【各一点】

- (1) 大会で技を(争う・競う)。
- (2) (案外・意外)な結末を迎えた。
- (3) 暑くなったので、シャツの袖を(めくる・まくる)。
- (4) 雨が降ってきたので、傘を(ひらく・あける)。

二 次の(1)～(3)の対義語を書きましよう。 【各一点】



三 次の(1)～(3)の——線部の言葉と最も近い意味で使われているものを選び、記号を○で囲みましよう。 【各一点】

- (1) 話がはずむ。
- (2) めがねをかける。
- (3) 切れ味をみる。

ア 息がはずむ。
イ ボールがはずむ。
ウ 心がはずむ。

ア 時間をかける。
イ ボタンをかける。
ウ かぎをかける。

ア めんどうをみる。
イ 脈をみる。
ウ 味をみる。